



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月6日

上場会社名 ブラザー工業株式会社
 コード番号 6448 URL <http://www.brother.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 小池 利和
 (氏名) 藤井 宗高

上場取引所 東 名
 TEL 052-824-2075

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	139,312	15.5	9,388	△18.6	5,874	△52.0	1,336	△87.0
25年3月期第1四半期	120,666	△1.7	11,533	△18.8	12,249	△16.1	10,300	56.8

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 11,117百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 180百万円 (△96.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	5.01	5.00
25年3月期第1四半期	38.48	38.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	433,862	286,766	62.4	1,015.14
25年3月期	421,494	278,769	62.4	985.85

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 270,645百万円 25年3月期 262,837百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	585,000	13.4	35,000	17.5	32,000	38.3	18,500	3.8	69.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) ブラザーインダストリーズ(フィリピン) 、 除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	277,535,866 株	25年3月期	277,535,866 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	10,927,083 株	25年3月期	10,925,903 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	266,610,440 株	25年3月期1Q	267,668,529 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による将来の業績見通しであり、当社としてはその実現を約束する趣旨のものではありません。実績の業績は、経済動向、為替レート、市場需要、税制や諸制度等に関するさまざまなリスクや不確定要素により大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

業績予想に関しては、【添付資料】P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

1. 当第1四半期の業績全般の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては、住宅市場の改善による消費マインドの回復などもあり緩やかな成長が継続しましたが、欧州では、企業の景況感に若干の改善は感じられるものの、労働市場改革の遅れなどの要因もあり、景気の低迷が続いております。また、中国においても、政府による投資抑制策の影響などにより、景気の減速が続いております。一方、日本においては、日銀の金融緩和による円安を受けた輸出環境の改善や、株価の上昇による消費者心理の改善など、景気の回復が鮮明になっております。

このような状況の中、当社グループの連結業績は、産業機器の需要減少に伴い、マシナリー・アンド・ソリューション事業が減収となったものの、通信・プリンティング機器を中心とした為替のプラス影響や、株式会社ニッセイを新規連結したことなどにより、売上高は前年同期比15.5%増の1,393億1千2百万円となりました。営業利益は、円安による為替のプラス影響はあるものの、産業機器が減収となったことや、販売費及び一般管理費などの費用増加の影響により、前年同期比18.6%減の93億8千8百万円となりました。経常利益は、為替差損やデリバティブ評価損を計上した影響により、前年同期比52.0%減の58億7千4百万円となりました。四半期純利益は、税効果会計の影響で法人税等が増加したことなどにより、前年同期比87.0%減の13億3千6百万円となりました。

*当第1四半期における平均為替レート(連結)は次の通りです。

米ドル : 97.94円 ユーロ : 127.35円

*前第1四半期における平均為替レート(連結)は次の通りです。

米ドル : 80.40円 ユーロ : 103.35円

2. 当第1四半期の主なセグメント別の状況

※当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、変更後の区分に基づいております。

1) プリンティング・アンド・ソリューションズ事業

売上高 972億2千3百万円(前年同期比+20.8%)

●通信・プリンティング機器 863億4千1百万円(前年同期比+19.9%)

主に米州において、製品本体・消耗品とも需要は堅調だったことに加え、為替のプラス影響もあり、増収となりました。

●電子文具 108億8千2百万円(前年同期比+28.3%)

主に米州・日本で堅調に推移したことに加え、為替のプラス影響もあり、増収となりました。

営業利益 75億4百万円(前年同期比△15.1%)

為替のプラス効果はあるものの、製品構成の変化や、販売費及び一般管理費の増加の影響などにより、減益となりました。

2) パーソナル・アンド・ホーム事業

売上高 82億5千6百万円(前年同期比+12.4%)

主に為替のプラス影響により、増収となりました。

営業利益 6億4千万円(前年同期比+38.9%)

主に為替のプラス影響により、増益となりました。

3) マシナリー・アンド・ソリューション事業

売上高 159億1千2百万円(前年同期比△11.5%)

●工業用ミシン 61億8千8百万円(前年同期比+48.0%)

中国・アジア地域における、縫製産業の設備投資需要回復の影響により、増収となりました。

●産業機器 97億2千4百万円(前年同期比△29.5%)

IT関連産業向けの需要縮小の影響により、減収となりました。

営業利益 8億3千1百万円(前年同期比△58.3%)

産業機器の減収の影響により、減益となりました。

4) ネットワーク・アンド・コンテンツ事業

売上高 110億6千3百万円(前年同期比+0.2%)

営業損失 1億7千5百万円(前年同期 営業損失 1億7千7百万円)

売上高、営業損失とも、ほぼ前年同期並みの水準となりました。

5) 工業用部品事業

売上高 37億6千2百万円

営業利益 3億1千3百万円

当第1四半期連結会計期間より、工業用部品事業セグメントとして開示しております。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、現金及び預金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ123億6千7百万円増加し、4,338億6千2百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ43億円7千2百万円増加し、1,470億9千6百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定やその他有価証券評価差額金の増加により、前連結会計年度末に比べ79億9千6百万円増加し、2,867億6千6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境を踏まえ、平成26年3月期の通期連結業績予想を以下のとおり変更いたします。

(単位：億円)

	平成26年3月期 予想 (A)	平成25年3月期 実績 (B)	増減率 (A/B - 1)	平成26年3月期 前回予想 (C)	増減率 (A/C - 1)
売上高	5,850	5,161	13.4%	5,700	2.6%
営業利益	350	298	17.5%	320	9.4%
経常利益	320	231	38.3%	320	-
当期純利益	185	178	3.8%	185	-
為替レート (円)					
米ドル	92.84	83.23	-	90.00	-
ユーロ	122.78	107.57	-	115.00	-

※上記表内の為替レートは、年間の平均レートです。

売上高及び営業利益は、為替の想定レートを変更したことによるプラス影響により、前回予想を上回る見通しです。経常利益、当期純利益については、すでに一定の為替予約を行っているため、為替の想定レートの変更による影響が軽微となる見通しのため、前回予想から変更はありません。

なお、平成26年3月期の通期連結業績見通しの前提となる、予想部分の為替レートについて、1ユーロ=115円から、1ユーロ=120円へ変更しております。米ドルについては、1米ドル=90円で前回予想から変更していません。

[参考データ]

1) 事業セグメント別売上高

(単位：億円)

		平成26年3月期 今回予想 (A)	平成25年3月期 実績 (B)	増減率 (A/B - 1)	平成26年3月期 前回予想 (C)	増減率 (A/C - 1)
プリンティング・ アンド・ ソリューションズ事業	通信・プリン ティング機器	3,638	3,135	16.0%	3,532	3.0%
	電子文具	440	373	17.8%	429	2.6%
	計	4,078	3,508	16.2%	3,961	3.0%
パーソナル・アンド・ホーム事業		398	338	17.7%	386	3.1%
マシナリー・ アンド・ ソリューション事業	工業用ミシン	251	189	32.7%	243	3.3%
	産業機器	298	425	△29.9%	298	-
	計	549	614	△10.6%	541	1.5%
ネットワーク・アンド・コンテンツ事業		525	501	4.8%	520	1.0%
工業用部品事業		161	-	-	161	-
その他事業		139	199	△30.2%	131	6.1%
合計		5,850	5,161	13.4%	5,700	2.6%

2) 事業セグメント別営業利益

(単位：億円)

	平成26年3月期 今回予想 (A)	平成25年3月期 実績 (B)	増減率 (A/B - 1)	平成26年3月期 前回予想 (C)	増減率 (A/C - 1)
プリンティング・アンド・ ソリューションズ事業	251	188	33.3%	220	14.1%
パーソナル・アンド・ ホーム事業	32	25	28.6%	32	-
マシナリー・アンド・ ソリューション事業	23	40	△42.6%	20	15.0%
ネットワーク・アンド・ コンテンツ事業	21	23	△9.3%	26	△19.2%
工業用部品事業	11	-	-	10	10%
その他事業	12	21	△44.0%	12	-
合計	350	298	17.5%	320	9.4%

3) 所在地別売上高

(単位：億円)

	平成26年3月期 今回予想 (A)	平成25年3月期 実績 (B)	増減率 (A/B - 1)	平成26年3月期 前回予想 (C)	増減率 (A/C - 1)
日本	1,576	1,516	3.9%	1,575	0.1%
米州	1,873	1,595	17.4%	1,795	4.3%
欧州	1,509	1,303	15.8%	1,436	5.1%
アジア他	892	747	19.5%	894	△0.2%
合計	5,850	5,161	13.4%	5,700	2.6%

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結財務諸表に及ぼす重要性が増したため、当第1四半期連結会計期間より、ブラザーインダストリーズ（フィリピン）を連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税調整額は、法人税等に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,320	68,892
受取手形及び売掛金	80,418	75,570
有価証券	10,004	4,883
たな卸資産	87,679	91,186
その他	19,685	19,756
貸倒引当金	△1,555	△1,499
流動資産合計	248,554	258,789
固定資産		
有形固定資産	88,588	95,713
無形固定資産		
のれん	5,253	5,927
その他	14,429	14,152
無形固定資産合計	19,682	20,079
投資その他の資産		
投資有価証券	38,612	31,227
その他	34,740	36,753
貸倒引当金	△8,684	△8,702
投資その他の資産合計	64,668	59,278
固定資産合計	172,940	175,072
資産合計	421,494	433,862
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,107	38,907
短期借入金	6,524	9,423
未払法人税等	2,998	3,083
賞与引当金	7,921	4,345
役員賞与引当金	—	10
製品保証引当金	3,901	3,710
著作権費用引当金	918	977
資産除去債務	13	22
その他	52,669	49,708
流動負債合計	107,054	110,189
固定負債		
長期借入金	12,700	12,900
退職給付引当金	8,671	9,053
役員退職慰労引当金	407	280
資産除去債務	1,025	1,025
その他	12,865	13,648
固定負債合計	35,670	36,907
負債合計	142,724	147,096

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,209	19,209
資本剰余金	16,463	16,463
利益剰余金	255,639	253,450
自己株式	△12,971	△12,972
株主資本合計	278,341	276,151
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,344	3,642
繰延ヘッジ損益	△443	△954
為替換算調整勘定	△17,405	△8,193
その他の包括利益累計額合計	△15,503	△5,505
新株予約権	458	458
少数株主持分	15,473	15,661
純資産合計	278,769	286,766
負債純資産合計	421,494	433,862

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月 30 日)
売上高	120,666	139,312
売上原価	68,078	80,802
売上総利益	52,588	58,509
販売費及び一般管理費	41,054	49,120
営業利益	11,533	9,388
営業外収益		
受取利息	200	256
受取配当金	185	98
持分法による投資利益	46	—
デリバティブ評価益	1,378	—
その他	176	409
営業外収益合計	1,987	764
営業外費用		
支払利息	115	50
売上割引	492	564
為替差損	597	2,785
持分法による投資損失	—	136
デリバティブ評価損	—	628
その他	66	112
営業外費用合計	1,271	4,278
経常利益	12,249	5,874
特別利益		
固定資産売却益	22	18
抱合せ株式消滅差益	—	144
その他	6	42
特別利益合計	29	205
特別損失		
固定資産売却損	4	33
固定資産除却損	84	53
減損損失	69	89
子会社清算損	125	—
その他	129	7
特別損失合計	412	183
税金等調整前四半期純利益	11,866	5,896
法人税等	1,566	4,372
少数株主損益調整前四半期純利益	10,300	1,523
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	△0	187
四半期純利益	10,300	1,336

(四半期連結包括利益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,300	1,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,204	1,475
繰延ヘッジ損益	284	△510
為替換算調整勘定	△9,191	8,629
持分法適用会社に対する持分相当額	△8	—
その他の包括利益合計	△10,119	9,593
四半期包括利益	180	11,117
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	180	10,752
少数株主に係る四半期包括利益	△0	364

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	プリンティ ング・アンド・ ソリューションズ	パーソナル・ アンド・ホー ム	マシナリー・ アンド・ソリ ューション	ネットワーク・ アンド・コンテ ンツ	工業用部品
売上高					
外部顧客への売上高	80,515	7,348	17,971	11,043	—
セグメント間の内部売上又は振替高	—	—	—	—	—
計	80,515	7,348	17,971	11,043	—
セグメント利益又は損失(△)	8,841	461	1,994	△177	—

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
売上高				
外部顧客への売上高	3,788	120,666	—	120,666
セグメント間の内部売上又は振替高	2,172	2,172	△2,172	—
計	5,960	122,839	△2,172	120,666
セグメント利益又は損失(△)	415	11,535	△1	11,533

(注) 1. その他には不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント間の内部売上又は振替高の調整額△2,172百万円はセグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失の調整額△1百万円はセグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	プリンティング・アンド・ソリューションズ	パーソナル・アンド・ホーム	マシンリー・アンド・ソリューション	ネットワーク・アンド・コンテンツ	工業用部品
売上高					
外部顧客への売上高	97,223	8,256	15,912	11,063	3,762
セグメント間の内部売上又は振替高	—	—	—	—	—
計	97,223	8,256	15,912	11,063	3,762
セグメント利益又は損失(△)	7,504	640	831	△175	313

	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2 (注)3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)4
売上高				
外部顧客への売上高	3,093	139,312	—	139,312
セグメント間の内部売上又は振替高	2,274	2,274	△2,274	—
計	5,367	141,586	△2,274	139,312
セグメント利益又は損失(△)	283	9,398	△9	9,388

- (注) 1. その他には不動産事業等を含んでおります。
 2. セグメント間の内部売上又は振替高の調整額△2,274百万円はセグメント間取引消去であります。
 3. セグメント利益又は損失の調整額△9百万円はセグメント間取引消去であります。
 4. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、新規事業の取得に伴い、管理区分の見直しを行ったことから、報告セグメントを従来の「プリンティング・アンド・ソリューションズ事業」、「パーソナル・アンド・ホーム事業」、「マシンリー・アンド・ソリューション事業」、「ネットワーク・アンド・コンテンツ事業」の4区分から「プリンティング・アンド・ソリューションズ事業」、「パーソナル・アンド・ホーム事業」、「マシンリー・アンド・ソリューション事業」、「ネットワーク・アンド・コンテンツ事業」、「工業用部品事業」の5区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

「子会社の解散及び清算の決議」

当社は平成25年8月6日開催の取締役会において、下記の通り、当社連結子会社であるベレッツアクラブジャパン株式会社(以下BCJ)の解散及び清算を決議いたしました。

1. 解散の理由

BCJは平成2年12月に旧ブラザー販売株式会社(以下旧ブラザー販売)の出資を受けて美容関連機器等の販売会社として設立されました。その後平成6年5月に旧ブラザー販売の100%出資子会社となり、さらに平成11年4月に当社が旧ブラザー販売を吸収合併したことに伴い、以後は当社の100%出資子会社となりました。当社は同社の子会社化後、販売不振であった美容関連機器事業を終息させる一方、約14年にわたり当社からの貸付金等債権を含めた債権の回収活動に当たってまいりました。

しかしながら、ここに至って、さらなる債権回収を遂行することは困難と判断し、今般、BCJを解散し、特別清算手続き開始の申立てをすることを決定致しました。

2. 解散する子会社の概要 (平成25年6月30日現在)

名称：ベレッツアクラブジャパン株式会社

事業内容：美容関連機器の販売

持分比率：当社100%子会社

総資産：76百万円

負債総額：15,863百万円

3. 解散時期

平成26年1月末までに特別清算手続き完了予定

4. 解散及び清算による損失見込額

当該解散及び清算が平成26年3月期の連結及び個別業績に与える影響は軽微であります。

5. 当該解散及び清算が営業活動に及ぼす重要な影響

当該解散及び清算が当社の営業活動等へ及ぼす影響は軽微であります。